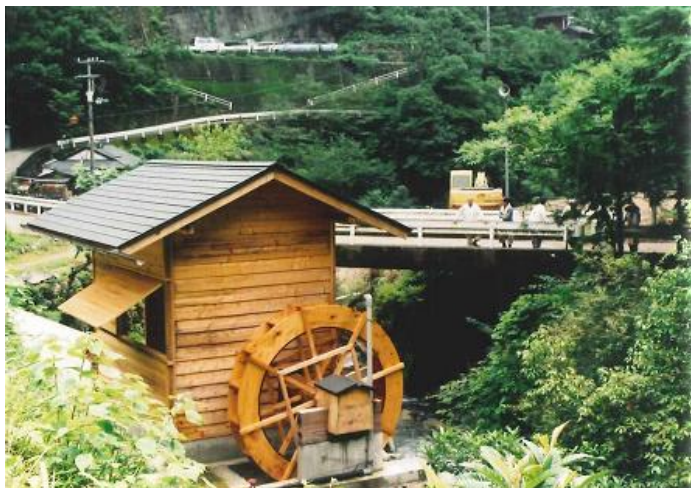


津野町

天竺舎



うどん食べたきゃ小麦を植える！ 自給自足の田舎暮らし

- 活動時期 → 毎日
- 活動場所 → 高岡郡津野町
- 主な活動メンバー
山下さん・雨宮さん

■地球と全ての生物が安全に健康に存続するために共存するために…

(取り組み内容)

我が家(天竺舎)の日常生活や暮らしぶりを見直し、エコロジカルな省エネを可能な限り取り入れて実行。そして、実践できていることを開陳することによって、田舎でしかできないエコロジカルライフを人々に知ってもらい、地球の命を守ることに意識を向けてもらいたいと考えている。

◆活動① 自給自足

【自給自足的くらしの原則】

- ・買わない → ほしいものは自分でつくる・育てる。
- ・棄てない → 「一物全体」の考え方。
食べものはきれいにいただき、排泄物も肥料として圃場にもどし循環させる。
- ・再利用 → 廃品をうまく利用する

◆活動② 自然農法による農作

【農作の原則】

- ・省労力 → 作業は手抜き
- ・省経済 → お金を使わない
- ・安全 → 最優先。生命のため
- ・安定収入 → 圃場の個性・能力に応じた生産

【自然農法の原則】

不耕起・無肥料・無農薬



水車を利用した臼



薪を利用する かまど

◆活動③ 省エネライフ

1. 下肥（排泄物）の肥料化
2. 太陽光発電
3. 太陽光温水
4. 水車
5. 蚊帳
6. 薪の利用（かまど、風呂、ストーブ）



薪ストーブでお料理



薪で焚く風呂



太陽光発電を利用した街路灯

◆皆さまへ

都会と田舎の格差・相違を見つめてもらい、その意味を考えてもらえればと思っています。

（平成21年10月現在）